

平成30年度 調布市立神代中学校 学校経営計画

学校教育目標

○自ら学び、考える人になろう ○礼儀を重んじ、思いやりのある人になろう ○骨身惜しまず、働く人になろう ○体を鍛え、健康な人になろう

目指す学校像(ビジョン)

- 【目指す学校像】 だれもが生き生きと生活し、安心して通える学校
 【目指す生徒像】 ○あいさつができ、素直にありがとうと言える生徒 ○何事にもあきらめず、挑戦する生徒 ○人の心の痛みがわかり、励ましてあえる温かい心をもつ
 【目指す教師像】 ○人権を何より大切にし、人間性豊かな教師（誠実で、何事にも真摯に対応し愛情のある教師）
 ○自らを律し、行動力、実践力のある教師（時間や約束を守り、百の輪より一つの実践をできる教師）
 ○専門性に優れた教師（プロとしての指導力や先見力、見抜く力、判断力、研究心をもった教師）

本校の現状と課題

生徒は素直で明るく、真面目であり、学校生活全般が落ち着いて生活することができている。伝統ある学校であり、PTA・地域の方々の本校に対する愛情が強く感じられる。学校に対し職員に理解させ、組織として教育活動を率先していくことが課題面でもある。

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策
学力向上	「わかる授業の実施」を目指し、生徒の自立学習の支援を推進する。	ユニバーサルデザインを取り入れ、個々の生徒が、生き生きと参加できる授業を実践させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・障害に対する理解を向上させ、一人一人の生徒により適した教育を実践する。そのため、特別支援学級との連携を図り、特別支援教育の推進をする。 ・生徒が授業に集中できるよう、教室の黒板周りの掲示物を撤去させ、本時の目標等を表示させる。 ・数学の習熟度別少人数授業を実施し基礎学力定着を図る。 ・生徒、保護者、学校評議員による授業評価、教員作成の授業改善推進プランを活用し、授業改善を図る。
		基礎基本的な学習内容を確実に身に付けさせる。	<ul style="list-style-type: none"> ・朝読書か朝学習を実施し基礎学力の定着を図る。家庭学習定着のため、各教科から課題配布をする。 ・基礎学力が不足がちな生徒に対し、取り出し授業や居残り学習を実施し、基礎学力の定着を図る。 ・学習ボランティアを活用し放課後学習教室（数学）の実施する。
健全育成	思いやりをもち、豊かな心の育成を図る。	心の教育の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつの積極的な励行と、あらゆる場面で人、物に対する感謝の気持ちを育てる指導を行う。 ・いじめや差別に対しては厳しく臨み、お互いを認め合う心の居場所のある学級づくりを行う。 ・道徳指導の充実を図る。そのために、授業時間を確保し考えさせる授業を展開させる。道徳授業地区公開講座を実施し授業改善に役立てる。 ・親身に話を聞く姿勢を作らせ、生徒が悩みを相談できる職員集団を作る。スクールカウンセラーと連携し、不登校となる原因を探り、家庭訪問や個別指導の充実を図り不登校解消を図る。必要性に応じて関係諸機関との連携も考える。 ・規律意識の指導を高め、乱れた服装・ルールを守れない生徒に対しては生活指導部を中心にルールの周知徹底を図る。 ・校内生活の中でマナー・エチケット感覚を身に付け、外人講師を活用し、国際理解も深めさせる。
		キャリア教育の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・職場体験や進路学習を通して自分の進路に関心をもつ指導を行う。 ・様々な分野の職業人を学校に招聘し、講話を通してキャリア教育の充実を図る。
健康・体力づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の体力・健康推進の向上を図る。 ・校内美化環境の整備 	生徒の体力・健康意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック教育を推進し、トップアスリートを講師として招聘し、講演会の実施。 ・学校保健委員会を活用し、生徒の健康状況について取り上げ、健康意識の向上を図る。 ・保健だよりを定期的に発行させ、日常の生徒の健康意識の向上を図る。
		校内美化環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・教師が生徒とともに清掃活動を行うことにより、清掃活動を徹底して清潔な教室環境の整備を図る。
保護者・地域との連携	保護者や地域に情報を発信し、地域の声に耳を傾け、地域から魅力ある学校にしていく。	保護者が安心して、生徒が過ごせる学校にしていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校と家庭の生徒を良くしたいという目標は同じである。家庭での子育て方針を確認しながら、担任や学年と連携を図り、生徒の成長を促す。 ・昨年、創立70周年を終えたので、その伝統を生徒達に理解させ、よりよい伝統を継承していく。
		地域から信頼され、魅力ある学校にしていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の情報を発信し、保護者・地域から信頼される学校を目指す。生徒や保護者の意見を真摯に受けとめ、可能な限り、反映されるよう学校運営を行う。 ・学年・学級だよりを推進し、保護者の学校に対する理解啓発を図る。 ・ホームページ等の更新を常時行い、保護者や地域に新しい情報を提供する。 ・生徒や職員がPTA行事や健全育成会等の行事に参加し、連携を深める。 ・学校事故を出さないために、危機管理を教職員に意識を高める。同時に施設の安全点検を毎月実施する。 ・登下校や部活動で自転車を利用する際、必ずヘルメット着用を義務づけ、生徒の安全に務める。 ・部活動終了時刻を厳守させ、下校時の安全を図る。生徒の帰宅後の活動も保証する。
特色ある教育活動	教師力を高め、学級活動・学校行事・部活動・ボランティア活動の充実を図る。	教師力の充実と若手教員の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・校内研修会のテーマを「教師一人一人の資質向上」とし、食物アレルギー対応や研究授業を通じた授業力の向上。特別支援教育に対する理解を深め、個に応じた指導の充実を図る。 ・組織の中にOJT担当を明確に設置し、実際の職務遂行を通して若手教員の育成をするとともに、ベテラン教員の再確認をさせる。
		学級活動・学校行事・部活動に充実とボランティア活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事、学級活動や部活動では生徒の主体性を発揮させ、生徒が企画・運営をする学校行事や部活動になるよう指導していく。 ・調布市防災教育の日に、全校生徒を対象に専門家による災害ボランティア活動に関する講演会の実施。 ・ボランティア生徒を募集し、地域の防災訓練や校内美化活動に参加させる。

た生徒

とても協力的で活発である。本校に対する期待値も高く、教

評価指標

※ 数値目標が可能な項目について設定する

- ・週1回生活指導部会を実施、支援の必要な生徒等の確認。
- ・年2回 生徒による授業評価の実施
- ・年2回 保護者・学校評議員等による授業評価の実施
- ・年1回校内で研究授業を実施し、協議会の実施。
- ・月1回の職員会議で、教室環境・学校環境を呼びかけ、職員の意識改革。

- ・毎日の朝読書（朝学習）の実施。
- ・学級不適応生徒の取り出し授業、年間200日
- ・放課後学習（16時から1時間）を年間40日

- ・毎月、いじめ調査を実施。
- ・生徒に生活指導アンケートを実施し、「学校が楽しい」と言う回答が85%以上。
- ・人権作文 2年生で参加させる。
- ・スクールカウンセラーによる1年生全員面接の実施。
- ・各集会後に、生徒の服装点検の実施。
- ・校外学習では、マナー、エチケットの指導にも重点的に指導させる。

- ・外部講師を招聘し、学年ごとのキャリア教育を最低1回実施する。

- ・今年度は、障害者に着手し、パラリンピック選手の講演会を1回実施する。
- ・毎月の保健だよりを発行させる。
- ・学校保健委員会を1回開催する。

- ・綺麗な学校を目指し、「学校の清掃活動がしっかりと行われている」という項目で肯定的な回答を90%以上にする。

- ・生徒に何か課題が生じたときには、家庭との連絡を取らせ、学校と家庭の連携を充実させる。
- ・「神中生としての誇り」をもち、肯定的な意識させる。

- ・学校だよりの毎月の発行。
- ・健全育成の行事参加に対し、教職員の担当を決定する。
- ・自転車通学生徒に、毎月の安全指導で呼びかける。
- ・毎朝、自転車通学生徒に対し、職員が自転車置き場で安全点検を実施させる。

- ・特別支援教育に対して、教職員の意識を高めるために、学期に最低1回の資料提供を行う。
- ・毎月の職員会議後に、OJT委員会を中心に研修会を実施。

- ・生徒会担当教諭等を中心に、体育祭等の行事で企画・運営を実践させる。
- ・地域防災訓練参加 11月1回
- ・校内美化活動 8月1回